

「グリフィス記念館で体験型 科学実験」開催

平成30年11月17日(土)、18日(日)

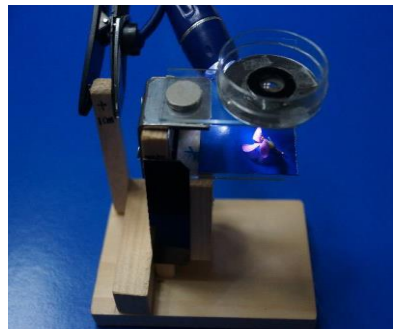
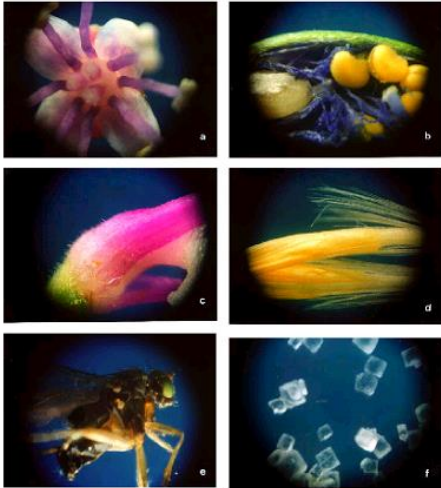
主催：NPO法人ふくい科学学園

指導：NPO法人ふくい科学学園

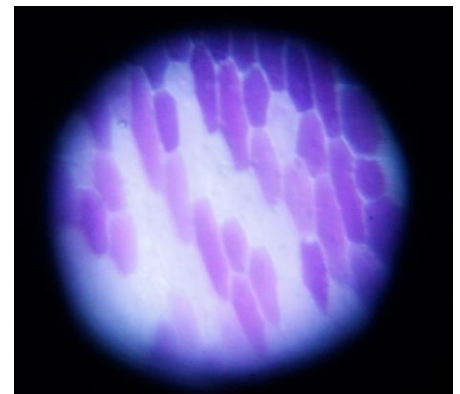
協力：福井市グリフィス記念館

NPO 科学映像館を支える会

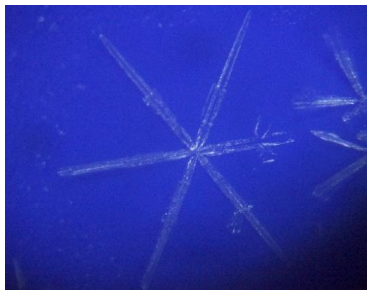
グリフィスは明治の初め福井藩に招かれ福井の青少年に科学実験を教えました。福井に日本で最初の米国式実験室を開設したことで有名です。昨年に続き、今年もグリフィス記念館で実験教室を開催します。参加者は各コーナーを回って自由に実験を体験できます。水滴レンズ顕微鏡実験、人工雪実験どちらもふくい科学学園のオリジナル実験であり、子どもたちが楽しみながら科学的能力を高めることができます。水滴レンズ顕微鏡は組み立て、観察し持ち帰ります。人工雪実験は各自作ることを体験してもらいます。



水滴レンズ顕微鏡にデジタルカメラを近づけて撮影



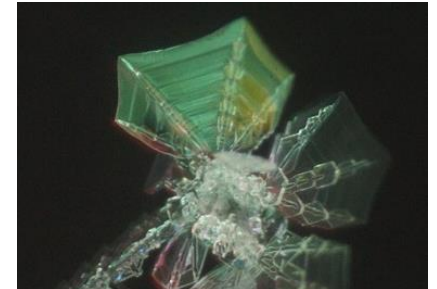
紫たまねぎの細胞を水滴レンズ顕微鏡（40倍、透過法）で観察



青い基板の上にした雪の結晶



実体顕微鏡の下で人工雪を作る



照明の工夫で色がついた雪の結晶

“水滴レンズ顕微鏡と人工雪生成” 実験を楽しもう！

【日時】平成30年11月17日(土)・18日(日)

午前 10:00～12:00

午後 13:00～17:00

(注意：17日、18日とも同じ内容で実施します)

【場所】グリフィス記念館（福井市中央3-5-4）

【対象】小学生・中学生（親子での参加を歓迎します）

【参加費用】無料

【申し込み】不要（入場自由）

【問い合わせ先】ふくい科学学園 TEL：0776-53-3787

【後援】・日刊県民福井・中日新聞

・公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会



グリフィス記念館